

図書館ニュース



ポストコロナと社会の変革

学長 早坂 三郎

進化の歴史を紐解くと、約 46 億年以前に微惑星の衝突によって熱いマグマで大きくなった地球の誕生後、次第に地表の温度が下がり、地殻変動によっても大陸の形は変化した。当時、生命にとって大切な酸素濃度は現在の 10 万分の 1 以下だったが、22 億余年が過ぎると 100 分の 1 に増え、さらに 7 億年前頃から約 20% 濃度に至ったといわれている。そこには温暖化ガスの蓄積、大気中の水蒸気による雨が海となり、且つは微生物の光合成など多くの要因が影響したと考えられる。この酸素の豊富さが進化に影響し人類への途に至ることになった。約 450 万年前、猿人であったアルディピテクス・ラミダスの二足歩行以降、ホモ・エレクトゥスは火を使い始めた原人で体毛が薄くなり汗をかくことで体温調節ができ、長距離移動が可能となり狩りのスキルが向上した。約 20 万年前頃からホモ・サピエンスが現れ、クロマニオン人などに分化し、各地で気候・風土に合わせた発展を遂げた。クロマニオン人は言語を用い始め情報の共有化に優れ社会性が培われ、寒暖が交替する気候的危機で言語・文化・習慣、そして宗教等を生み大規模集団社会を構築した。

初期の人類の暮らしは狩猟生活だったが農耕と定住が始まり、集落では穀物を主食とし家畜を飼う生活スタイルが家畜からヒトへ、そしてヒトからヒトへとうつる感染症をもたらした。コレラ・赤痢・チフス等による伝染が流行した。しかし、産業革命以降の発明発見、そして今日の工業化、さらに現代のエネルギー革命と AI 化となり、現代では地球上に約 80 億人が存在している。

一方、6 世紀に日本でも天然痘が流行、以後、周期的に流行してきた。14 世紀のヨーロッパで黒死病と呼ばれるペストが大流行し推定約 2,500 万人が死亡し、1918 年スペインかぜが大流行 4,000 万人以上が死亡したと推定され、1981 年にエイズ(HIV) が猛威を振るい 20 年間で 2,500

万人が死亡した。結核は日本での死亡原因の首位となり 1950 年以降は抗生物質で発生は減少したが、世界で毎年約 400 万人が死亡している。

以上のように、これまで様々な人類の危機の克服と進化、また感染症の発生・拡大とその克服を繰り返してきた。原因も分からず、治療も衛生も十分ではない感染症のパンデミックは人類の歴史を変える大きな脅威であるが、今後、衛生管理がなされ生活環境が改善されると共に抗体を持たなくなり得るということは、文明の発展による感染や災害等の減滅となるのではなく、むしろ未知の危機の発生と拡大をもたらすことにもつながるとも考えられ、また同様に健康と病気とは対峙するものではなく、その間にはグラデーション的過程があり、不調が強まり、やがて疾病となったり老化が進んでいく。

新型コロナ感染も拡大・増減が何度か繰り返され、やがてインフルエンザのように 5 類相当の感染症になると思われるが、ウイルス感染のみならず地球温暖化による異常気象と豪雨・線状降水帯や台風発生の増加と洪水・土砂災害、また今後 30 年以内に 70~80% ともいわれる南海トラフをはじめとする巨大地震等の自然災害の多発と激甚化、そして近代化に伴う脱炭素化とクリーンエネルギー問題や深刻化する国際間の緊張と紛争及び連動する政治・経済・産業問題、加えての AI 化による生活と行動様式の大きな変化は、人間社会に嘗てない変化・変革をもたらせることは必至だが、コミュニケーションと人間関係の重要性は増すばかりで、マスク着用やソーシャルディスタンス下の共に生きる中でのメッセージの送受信には、努力と工夫による他者理解と利他的視点の行動が求められる。これからの多様性が認められる人に優しい社会における新たな適応についても、歴史に学ぶために図書館の機能を活用し、真剣に考えなければならない。

図書館長コラム

私が学部学生であったころ、図書館との付き合いはどのようであったのだろうか。もう半世紀以上前のことで、現学生の図書館との付き合い方とはかなり違っていたように思う。

当時の大学の試験は論述式問題が多かった。この論述式問題を嫌がる友人も多かったが、私はそんなに苦ではなかった。なぜなら、人より少し違う視点から正解を導き出すことができれば、個人的満足度は上がり、達成感を味わうことができるからである。そのため、試験勉強は教科書を勉強するというよりは、教科書内容に関連した雑多な情報を図書館で仕入れて試験に臨んでいた。試験当日、問題を見た段階で、図書館や教科書で得た情報を思い出し、論述の切り口を考え、設問に必要な知識を順序だてて並べて記述していった。学部学生の頃の図書館との付き合いは、まだ他にあったと思うが、いまだに鮮明に覚えているのは、このような付き合いである。

では、現在求められている大学図書館の役割はどうであろうか。文部科学省は「学生の学習や大学が行う高等教育および学術研究活動全般を支える重要な学術情報基盤の役割があり、総合的な機能を担う機関の一つ」としている。近年、情報の電子化が著しく進展し、図書館の情報提供の在り方も、大学の置かれている状

特任教授 八木 典子（図書館長）

況に適した工夫が求められている。同時に、学生の学習支援も図書館の大きな役割となっている。つまり、授業のみではなく自発的な学習や実践のための支援が重視されてきている。その他研究活動の支援、図書・資料等のコレクションの構築、他機関等との連携活動のような役割があるが、本学の図書館として何を重点に図書館の在り方を考えていくかが問われるところである。

本学は、「自立力」「コミュニケーション力」「社会貢献力」「展開力」「プレゼンテーション力」を身に付け、即戦力として専門性を生かし社会貢献のできる人材の育成を目指しており、現図書館もこのような人材育成に向けた学習支援を最重視し活動している。即戦力として社会貢献するためには、自ら問題点（課題）を見つける力、課題を解決するための分析力と改善計画力、実践力、評価力を通して身に付けることが必要であり、このような一連の手法を学びの中で体験し、身に付けていくことが重要であろう。今後さらにラーニング・コモンズでの学びや授業とのリンクを通して、図書館を学びの実践の場として効果的に活用するための検討・工夫を行っていくことができればと思っている。

読書感想文・課題図書より

この目録は、Ⅰ 回生対象の令和 4 年度読書感想文・課題図書です。Ⅱ 回生にも読んでもらいたい本が推薦されていますのでご紹介します。

書 名	編著者名	発行所	分類番号
えほんのせかい こどものせかい 文春文庫	松岡 享子	文藝春秋	019.53
嫌われる勇氣 自己啓発の源流 「アドラー」の教え	岸見 一郎 古賀 史健	ダイヤモンド社	146.1
君たちはどう生きるか	吉野 源三郎	マガジン ハウス	159.5
統計でウソをつく法 数式を使わない統計学入門	ダレル・ハフ	講談社	350.4
なぜ僕は働くのか 君が幸せになるために考えて ほしい大切なこと	佳奈 著 池上 彰 監修	学研プラス	366
こんな夜更けにバナナかよ 筋ジス・鹿野靖明と ボランティアたち 文春文庫	渡辺 一史	文藝春秋	369.27
倉橋惣三文庫 3 育ての心 上	倉橋 惣三	フレーベル館	376.1
倉橋惣三文庫 4 育ての心 下	倉橋 惣三	フレーベル館	376.1
認知症世界の歩き方 認知症のある人の頭の中を のぞいてみたら？	寛 裕介	ライツ社	493.758
一汁一菜でよいと至るまで 新潮新書	土井 善晴	新潮社	596.04
あの湖のあの家に おきたこと	トーマス・ ハーディング	クレヨン ハウス	726.5
ジャーニー 国境をこえて	フランチェスカ ・サンナ	きじとら出版	726.5
未来のだるまちゃんへ 文春文庫	かこ さとし	文藝春秋	726.5
あしたの君へ 文春文庫	柚月 裕子	文藝春秋	913.6

書 名	編著者名	発行所	分類番号
恋文・私の叔父さん 新潮文庫	連城 三紀彦	新潮社	913.6
五千回の生死 改版 新潮文庫	宮本 輝	新潮社	913.6
そして、バトンは渡された 文春文庫	瀬尾 まいこ	文藝春秋	913.6
小さい“づ”が消えた日	ステファノ・ フォン・ロー	三修社	913.6
波の上のキネマ 集英社文庫	増山 実	集英社	913.6
本を守ろうとする猫の話	夏川 草介	小学館	913.6
ライオンのおやつ	小川 糸	ポプラ社	913.6
流浪の月 創元文芸文庫	凧良 ゆう	東京創元社	913.6
鈍感力 集英社文庫	渡辺 淳一	集英社	914.6
20代で得た知見	F	KADOKAWA	914.6
バカの壁 新潮社新書	養老 孟司	新潮社	914.6
1リットルの涙 難病と闘い続ける 少女亜也の日記	木藤 亜也	幻冬舎	916
流れる星は生きている 新版 偕成社文庫	藤原 てい	偕成社	916
希望の図書館	リサ・クライ ・ランサム	ポプラ社	933.7

「心休めのひとときを」

特任教授 酒井 律子

物を考えるに適した場所、閃きを得られる場を表す語として「三上（馬上・枕上・廁上）」がある。今風に言えば、さしずめ馬上は「車に乗っている時・電車で揺られている時」となるだろうか。（私の場合は、これに「入浴時」「料理をしている時」が加わる。）最近、特にスマホなるものを手にしてからは、視覚的に飛び込んでくる画像やテキストの情報量に翻弄され、その間に閃きが生じるというよりも、次々と連想的に検索が繰り返され、脳疲労の状態に陥ってしまっている。よって、ただ目を閉じ電車の揺れに身を任せているとか、ぼんやり車窓を眺めて時を過ごすといったことも、とんと減ってしまった。しかしこの、目を閉じて視覚刺激からひととき開放され、ぼんやり過ごすときこそが、心（或いは脳）の休息やデフラグ作業にはとても必要であり、これがあつたればこそ閃きも訪れるというものなのだろう。厳密には「ぼんやり過ごす」時も脳は働き続けているとのことではあるが…。ところで、もう35年ほど前のことになるが、心理臨床の仕事に就いてまだ駆け出しの頃、平日5日間子ども心理相談に従事し、週末は隣県の高齢者施設の心理職として働いた時期があつた。後者施設までは電車で片道約1時間半強を要したのであるが、気持ち的には、もう少し遠出の旅感があつた。それは単に物理的距離によるものではなく、心理的負担からくる距離感も加わっていたのだろうと振り返る。というのも、ただ年代的に離れた方々に出会うからというだけではなく、当時の私には、「老いる」ということの

内包する様々なことの理解がまだまだ知識レベルであつたにもかかわらず、感覚的には「老い」のもつ漠然とした重みというものは感受されており、これらを同時にしかも自覚なく体験していたことから、無意識的にはまだ暫く「老いというもの」から距離をとっていたのかもしれないと推察するからである。いずれは自分にも訪れる「老い」の道ではあつたのだが、人生の終の棲家で出会う高齢の方々との心の作業というものは、当時の心には、思いのほかずっしり重かつた。それもあつてか、決まって帰路の車中では、まどろんで眠りに落ち、目覚めては車窓遠くをぼーっと眺め、はたまたトンネルの暗がりにも突如映りこむ自分の顔に現実へと引き戻される、そんなことを繰り返しつつ、時間をかけてようやく旅の世界から現実世界に戻ってくるような感があつた。しかしこうした何もしない時間があつたればこそ、即座に言語化が困難なその日の体験もひとまず収め、翌週に備えることができていたのかもしれないと思う。これまでの職務を振り返れば、専ら心理臨床実践に従事した時代、大学・大学院にて「臨床心理士」「公認心理師」養成に携わった時代、そして今年度からの「対人援助職等をめざす学生」の育成に関わる本学での職へと続く。これまでの経験を活かし、心理学および心理臨床的視点を併せもつ学生の育成に貢献できればと考えている。加えて、自身の心のケア（例えば、心休め）の大切さや、今だからこそわかる「老いる」ことの深みについても、伝えていけたらと思っている。

「～想像する楽しさを～」



特任専任講師 木村 雅代

みなさんの生活の中に、「ラジオを聴く・・・」という習慣はあるでしょうか？今や、「テレビ」よりも「YouTube」を観ることの方が多いみなさんにとって、「ラジオ」は、あまり馴染みのないものかもしれません。実は私は、『FM 三重』という放送局で、局アナをしていました。小さな放送局ではありますが、JFN（全国FM放送協議会）に加盟し番組を展開、ニュースやCMを読んだり、ゲストをお迎えする音楽番組や情報番組を担当したり、自ら企画取材し番組を制作したり・・・と、それはそれは楽しく充実した時間を過ごしていました。特に楽しみにしていたひとつに『絵本の紹介番組』があります。四日市市にある「こどもの本専門店 メリーゴーランド」におじゃまし、店主の増田喜昭さんに絵本を数冊ご紹介いただく、というものです。自らを「ひげのおっさん」と称する増田さんは、知る人ぞ知る、たくさん作家さんと親交のある名物店主で、メリーゴーランドには、遊び心と知恵、子どもたちと本を愛する作家さんたちが、増田さんの情熱とお人柄に魅せられ繋がっています。そんな増田さんの絵本の紹介は、絶品です！！「こどもは天才」を口癖に、ツボをしっかりと押さえながら、昔こどもだった私たちの心にも、絵本の楽しさやわくわく感を、ぐいっと届けて下さるのです。当時、朝日新聞での絵本コラムの連載も好評でしたが、

視覚情報がない「ラジオからの絵本紹介」は話題となり、放送する度に、紹介絵本を買いに立ち寄ってくださる方や、問い合わせの電話があつたそうです。そんなある日、「えええ～、白黒の絵本だったの??」ラジオを聴いて本を買いにいらした男性はびっくり！！その後、にやにやしながら、ページをめくっていらしたそうです。男性の耳からは、紹介された絵本が彩り豊かな作品に仕上がっていたのですね・・・。ラジオでは絵が見えませんが、増田さんの声や私の驚きや頷き等から、「想像力」を持って「絵本」をイメージし、頭の中で物語世界を味わいます。報告をうけ、わたしたちもにやにやし、番組づくりに一層気合いが入ったのはいうまでもありません。「きれいな黄色の花が咲いています・・・」今、あなたの目の前にはどんな花が見えたでしょう。ひまわりでしょうか？それともたんぽぽ？フリージアかな？ミモザかな？「想像する力」は無限です。物語世界を味わい、想像の翼を広げてみてください。そう、先日見事なゴールを決めたサッカー日本代表の堂安選手は、4年間あのシーンを毎日毎日イメージして練習を重ねていたそうです。「想像する力」は、自分の毎日を、未来をきっと豊かにしてくれます。あっ、ラジオも時々聴いてみてくださいね(笑)。

読書感想文最優秀作

『鈍感力』

(渡辺 淳一 著/集英社)

生活環境学科Ⅰ回生 池上 歌織

私はこの本を読んで、鈍感力を身につけることによって、仕事のみならず健康、そして様々な事柄に対して素晴らしい効果があることがわかりました。

この本は、元首相であった小泉純一郎氏が、2007年に支持率が低迷して落ち込んでいる自民党員に対して、引用して激励したことで話題となり、当時のベストセラーになりました。そして、本のタイトルである「鈍感力」という言葉は、その年の流行語大賞にノミネートされ、トップテン入りまでしたそうです。

最初に心に残った章は、「其の壱」の「ある才能の喪失」です。そこには、二つの例があげられています。

一つ目は、サラリーマンが上司に強く叱られた時に、鈍感な人と敏感な人の違いについて考察しています。敏感な人は、家に帰っても落ち込んだり、思い詰めたりするので次の日には会社を休んでしまうかもしれないし、ましてや会社を辞めることになってしまうかもしれません。一方、鈍感な人はどれだけ叱られても気にせず忘れるので、次の日にはいつも通りに出勤ができます。

著者は医学部を卒業した人で、整形外科医の経験があり、そこから作家になりました。ですから、会社勤めの経験はないはずですが、わかりやすい例え話で、とても理解しやすかったです。著者によると「彼らは二人ともいわゆる平均的なサラリーマン」なのに、結局、出世候補は鈍感な人らしいです。それは同じ仕事の能力でも、鈍感力がある方が挫折をせずに仕事に取り組み続けられるからです。私もそうありたいと強く思いました。

二つ目は、著者よりもはるかに才能のある作家が、編集者に作品を突き返され、傷ついてしまい、作品が新しく書けなくなってしまったという実話です。著者は同じことをされても気にせず、作品を書き続けました。

この実話を読んで、私も社会に出たときに自分より優れている人がいても、仕事の才能がないことを気にせず鈍感力を高めることで、職場で生き残っていきたいと思いました。

最後に、私が最も印象に残った章は、「其の弐」の「叱られ続けた名医」です。

著者の医学部時代の主任教授は、新進気鋭のとても優秀な先生でしたが、手術中に部下の医局員に様々な小言を言い続けたそうです。著者も小言を言われた時は、それなりに気が滅入ったそうです。ところが、先輩のS先生は第一助手ということもあって、その教授に一番叱られていました。著者は同情していたのですが、S先生は「はいはい」と答えるだけでまったく響いておらず、どれだけ叱られても手術が終わったらケロリと忘れていたそうです。結局、S先生はその教授の手術を見続けたことによって、医局で一番の手術の名医になったということでした。

S先生は、後に大きな病院の名誉理事長にまでなったそうで、著者は数年前に会った時に、改めて相手の言うことをさほど真剣に聞いていない人だということがわかったそうです。なおかつ、70歳半ばでも、とても健康でした。他人の話に支配されすぎないということがとても大事であり、嫌なことを言われてもすぐ忘れる、その二つこそが心身の健康、ひいては、仕事の世界での飛躍に繋がるのだと実感しました。

実は私も、夏休みにアルバイトをした際に、ミスをして叱られた後に落ち込んでしまい、仕事をするスピードが落ちて、さらにミスを重ねてしまいました。このような時は、叱られたり失敗したことは忘れ、褒められたことを思い出す。良い意味での楽天主義が自分の心を前向きにするので、私もこれから先どんな辛いことがあっても、この本の「したたかな鈍感力」によって、社会で力強く生きていきたいと思いました。

読書感想文優秀作

『ジャーニー 国境をこえて』

(フランチェスカ・サンナ 著/きじとら出版)

幼児教育保育学科Ⅰ回生 新田 芽衣

私は「ジャーニー 国境をこえて」を文章と絵という二つの視点から読んでみました。

まずは、文章を中心に読みすすめました。文章は主に子どもの視点から書かれており、戦争が起こり、戦争によって父が「奪われ」、安心して暮らせる場所を求めて国境をこえていく行動がそのまま書かれていました。ここで私が注目した表現は、父を「奪われた」です。

なぜ「奪われた」と表現したのか考えてみました。本来であれば、家族四人で平和な日々を過ごし、やがて両親に寿命がきて死んでいく未来を誰もが想像していたと思います。しかし、戦争が始まり想像していた何気ない平和な未来を「突然、失ったことを表現しているのではないかと思います。また、父が戦争の兵隊として家族と離れた場所にいたのであれば、本当に死んだのかさえわからないから「奪われた」という表現にせざるを得なかったのではないかと考えました。

次に、絵を中心に読みすすめました。絵を見てみると、文章には書かれていない「母の心情」が沢山表現されていました。例えば、国境を越えることを許されず、暗い森の中で一夜を過ごす絵ですが、母は両手だけではなく髪の毛まで使ってその場の全てを包みこんでおり、何かから子ども二人を守っているようにも感じました。一方、子ども二人が起きている時の母の表情は、暗い森に怖がることもなく、子どもを安心させるように微笑みを浮かべています。文章でも「かあさんは、ちっとも、こわがっていない」と書いてあります。しかし、子ども二人が寝た後の母の表情は泣いています。この時の絵を見て、母の強さを感じました。

母も戦争が始まり、夫を失ない、必死の思いで国境まで来たが、国境を越えることを許されず、精神的にも身体的にも不安や疲労があったと思います。しかし、子どもたちの前では強くたくましい母を見せ続け、最後には国境を越え、子どもたちと一緒に新しい国へたどり着いた母は、誰よりも強いと思います。

私は今後、保育者として働き子どもたちと沢山関わることになります。この絵本に出てきた母のように、子どもたちは常に大人の表情や雰囲気を感じとっていて、良いことも悪いことも吸収していることを意識し、子どもたちが安心して信頼できるような保育者になりたいと思います。

〔優秀作品：評〕

- ・戦争が始まり、なにもかもがめっちゃくちゃになったー。文章では心を揺さぶられ、イラストでは、物語の情景と母の心情が描かれています。これらを新田さんの目線で感じ、さらに保育者としてのあり方を検討することができています。今後も本との出会いを大切に、感じたことを表現できるように頑張ってください。
- ・二つの視点から、それぞれしっかりと考察ができています。さらに二つの考察を踏まえたうえで、どのような保育者になりたいかが具体的に書かれており、非常に良かったです。



〔最優秀作品：評〕

- ・文脈もしっかりしていてとても読みやすい文章でした。書籍からの自分の考えも確実に整えられ、文章が流れています。とても良い感想文でした。



新着図書・紹介目録

この目録は、令和4年に図書館で購入した図書352冊のうち、各学科の先生方がぜひ皆さんに読んでほしいと推薦された図書の一覧です。分類番号の見方は、館内にあるパスファインダー「本を探すには」を参照してください。

書 名	編著者名	発行所	分類番号
AIデータサイエンスリテラシー入門 基礎学習	吉岡 剛志 編著	技術評論社	007.6
教養としてのデータサイエンス データサイエンス入門	北川 源四郎、竹村 彰通 編	講談社	007.6
PowerPointでかんたん! 動画作成 オンライン教材・授業動画・解説動画・プロモ動画を手軽に作って配信	澤崎 敏文	技術評論社	007.63
文系AI人材になる 統計・プログラム知識は不要	野口 竜司	東洋経済新報社	336.57
からだからケアがわかる本 しぐみ・変化・ケアのポイント	秋山 昌江 白井 孝子	中央法規出版	369.26
ぐらぐらゆれたら だんごむし! (おやこでまなぼう! 防災しかけ絵本)		東京書店	369.31
地震がきたらどうすればいいの? (LLブック)	あかぎ かんこ 作 mitty 絵	埼玉福祉会	369.31
新しい教育評価入門 人を育てる評価のために 増補版	西岡 加名恵 石井 英真 他編	有斐閣	371.7
赤ちゃんはことばをどう学ぶのか 中公新書クラレ	針生 悦子	中央公論新社	376.11
幼稚園 新ランナー 2023年度版	東京教友会 編著	TAC出版	376.14
親子で! おうちで! さくっとできる! 超★簡単 音のゲームあそび	井上 明美	ヤマミュージックエデュケーション・デザインズ	376.156
苦手意識が消える! 保育士・幼稚園の先生のためのピアノ克服法	深見 友紀子	ヤマミュージックエデュケーション・デザインズ	376.157
気になる子の保育Q&A 46 子ども理解から援助へ 若林先生がお悩み解決!	若林 千穂	ひかりのくに	378
クシュラの奇跡 140冊の絵本との日々 普及版	ドロシー・バトラー	のら書店	378
「好き」が「才能」を飛躍させる 子どもの伸ばし方	角野 美智子	ヤマミュージックエデュケーション・デザインズ	379.9
生態人類学は読む MONOGRAPH-16 パナナの足、世界を駆ける	小松 かおり	京都大学学術出版界	389.08
絵と図でわかる データサイエンス 難しい数式なしに考え方の基礎が学べる	上藤 一郎	技術評論社	417
統計学の図鑑 (まなびのすかん)	涌井 良幸 涌井 貞美	技術評論社	417
病気がみえる 第5版 vol.2 循環器	医療情報科学研究所 編	メディックメディア	492
ティーチング・ポートフォリオ・チャート作成講座 リフレクションを可視化する	栗田 佳代子 他著	医学書院	492.9
ポートフォリオで未来の教育 次世代の教育者・指導者のテキスト	鈴木 敏恵	日本看護協会出版会	492.9
公衆衛生がみえる 保健・医療・福祉・介護スタッフの共通テキスト 2022-2023	医療情報科学研究所 編	メディックメディア	498
地球がもし100cmの球だったら 子どもSDGs版 環境問題がよく見える!	永井 智哉	世界文化ブックス	519
ナチュラルおせんたく大全 石けんの手ですっきり白くにおいがなくなる	本橋 ひろえ	主婦の友社	593.5
ナチュラルおそうじ大全 何の汚れ? わかれば家中ピカピカ	本橋 ひろえ	主婦の友社	597.9
ナチュラル洗剤そうじ術 重曹・セスキ・クエン酸・過炭酸ナトリウム・石けん・アルコール・塩くはどカンタンに家じゅうピカピカ!	本橋 ひろえ	ディズカヴァリー・インテリ	597.9
やることの「見える化」で掃除を劇的にラクにする方法	本橋 ひろえ	主婦の友社	597.9
Hello Kitty ほくとわたしの SDGs ～世界のみんなと2030年を考えよう～	一般社団法人エシカル協会 監修協力	アインズ株式会社	726.5
ああ、アジのひらきがたべたいっ!	かねまつ すみれ 作 青山 友美 絵	文研出版	726.5
あおいよるのゆめ (ちいさなゆびで)	ガブリエル・クリマ 作・絵	ワールドライブラリー	726.5
あかいてぶくろ	林 木林 文 岡田 千晶 絵	小峰書店	726.5
あけましてのごあいさつ (はじめての行事えほん)	すとう あさえ 文 青山 友美 絵	ほるぷ出版	726.5
あさになったので まどをあけますよ	荒井 良二	偕成社	726.5
あつかったらぬげばいい	ヨシタケ シンスケ	白泉社	726.5
アブナイおふろやさん	山本 孝	ほるぷ出版	726.5
ええところ	くすのき しげのり 作 ふるしょう ようこ 絵	学研プラス	726.5

書 名	編著者名	発行所	分類番号
おだんごころころ 日本のおはなし	中脇 初枝 作 MICA0 絵	偕成社	726.5
お月さんのシャーベット	ベク・ヒナ 著 長谷川 義史 訳	ブロンズ新社	726.5
おならうた	谷川 俊太郎 原詩 飯野 和好 絵	絵本館	726.5
おぼけだじょ	tupera tupera	学研プラス	726.5
おむつのなか、みせてみせて!	ヒド・ファン・ヘネ ヒテン	バイインターナショナル	726.5
かみはこんなに くちくちやけど	ヨシタケ シンスケ	白泉社	726.5
かようびのよる	デヴィッド・ウィズナー 作・絵	徳間書店	726.5
ことばのかたち	おーなり 由子	講談社	726.5
さむがりやのサンタ	レモド・ブリッグズ さく・え	福音館書店	726.5
地震がおきたら	畑中 弘子 文 かなざわ まゆこ 絵	BL出版	726.5
じめんのしたにはなにがある	中川 ひろたか 文 山本 孝 絵	アリス館	726.5
しんでくれた	谷川 俊太郎 作 塚本 やすし 絵	佼成出版社	726.5
せかいでいちばんつよい国	デビッド・マッキー 作 なかがわ ちひろ 訳	光村教育図書	726.5
せつぶんのひのおにっか	青山 友美	講談社	726.5
そらからおちてきてん	ジョン・クラッセン 作	クレヨンハウス	726.5
たこあげ	青山 友美	講談社	726.5
ちからもちのおかね 日本のおはなし	中脇 初枝 作 伊野 孝行 絵	偕成社	726.5
つまないつまない	ヨシタケ シンスケ	白泉社	726.5
なつのいちにち	はた こうしろう	偕成社	726.5
なみ	スージー・リー 作	講談社	726.5
ねがいほしかねえぼし	内田 麟太郎 作 山本 孝 絵	岩崎書店	726.5
光の旅かげの旅	アン・ジョナス 作・絵	評論社	726.5
ピロードのうさぎ	マージェット・ウィリアムズ 原作 酒井 駒子 絵・抄訳	ブロンズ新社	726.5
ふくはうちおにもうち	内田 麟太郎 作 山本 孝 絵	岩崎書店	726.5
ベネロベ おおきくなったら なになになる?	アングェル・グットマン 著 桂木 弘子 訳	岩崎書店	726.5
ほく 「闇は光の母」シリーズ	谷川 俊太郎 作 合田 里美 絵	岩崎書店	726.5
みえるとか みえないとか	ヨシタケ シンスケ	アリス館	726.5
ようちえんいやや	長谷川 義史 作・絵	童心社	726.5
わくせいキャベジ動物図鑑	tupera tupera	アリス館	726.5
わくわく・ムーモアえほん ねばらねばなっとう	林 木林 作 だかお ゆうこ 絵	ひかりのくに株式会社	726.5
わたしのおひなさま	内田 麟太郎 作 山本 孝 絵	岩崎書店	726.5
すぐわかる!! 英語の読み方入門 スマホ対応 語例の音が確認できる!	山下 正	ヤマミュージックエデュケーション・デザインズ	761.2
おすすめ紙芝居400冊 こんな時はこの紙芝居を	子どもの文化研究所 編	一声社	779.8
これからの健康とスポーツの科学 第5版	安部 孝 瑞子 友男 編	講談社	780.19
五感で楽しむ食の日本語	ホーリー・グッドマン	くろしお出版	810.4
魔女の宅急便 全6巻+特別編	角野 栄子	福音館書店	913.6

読書感想文（I 回生対象）入選者と書名

最優秀作	生活環境学科	池上 歌織	「鈍感力」
優秀作	幼児教育保育学科	新田 芽衣	「ジャーニー 国境をこえて」
佳作	幼児教育保育学科	馬田 結羽	「がんばれば、幸せになれるよ」
佳作	幼児教育保育学科	久門田 美絵	「嫌われる勇氣 自己啓発の源流「アドラー」の教え」

※読書感想文の最優秀作品と優秀作品は4ページに全文掲載しています。

図書館からのお知らせ

図書館には法令や法律の本、色々な統計データを紹介した白書もあります。レポート作成時に活用してください。

書名	編著者名	発行所	分類番号
子供・若者白書 令和4年版	内閣府 編	日経印刷株式会社	367.6
社会福祉白書 2022	ミネルヴァ書房 編集部 編	ミネルヴァ書房	369.1
高齢社会白書 令和4年版	内閣府 編	日経印刷株式会社	369.26
保育福祉白書 2022年版	保育福祉白書 編集委員会 編	みらい	369.4
現代用語の基礎知識 2023		株式会社 自由国民社	813.7

書名	編著者名	発行所	分類番号
最新保育資料集 2022	大豆生田 啓友 他編	ミネルヴァ書房	376.1
国民衛生の動向・厚生 2022/2023	厚生労働統計協会 編	厚生労働 統計協会	498
令和4年版 介護白書	公益社団法人 全国老人保健福祉協会 編	株式会社 オフィスTM	369.26
厚生労働白書 令和4年版	厚生労働省 編	日経印刷 株式会社	498.1

介護福祉士・国家試験対策の問題集や、公務員試験の対策、保育士・幼稚園教諭採用試験の問題集もあります。

書名	編著者名	発行所	分類番号
一般常識&最新時事一問一答 〈鎮出1500問〉24	角倉 裕之	高橋書店	307.8
タトツ一般常識 + 時事 〈一問一答〉問題集 2022年版	オフィス海	ナツメ社	307.8
7日でできる!公務員試験 最新時事 2024 年度版	公務員試験専門 喜治塾 (編著)	高橋書店	317.4
完全最強SPI&テストセンター 1700 題 人気企業内定率 合格! 2024 最新版	オフィス海	ナツメ社	336.42
本気で内定! SPI&テストセンター 1200 題 2024 年度版	ノマド・ワークス	新星出版社	336.42
介護福祉士国家試験 模擬試験集 2023	介護福祉士国家試験 受験対策研究会 編	中央法規出版	369.17
見て覚える! 介護福祉士国家試験 暗記ナビ 2023	いとう総研学院 支援センター 編	中央法規出版	369.17
らくらく暗記マスター 介護福祉士国家試験 2023	暗記マスター 編集委員会 編	中央法規出版	369.17
介護福祉士国家試験 過去問精選集 2023	介護福祉士国家試験 受験対策研究会 編	中央法規出版	369.17
介護福祉士国家試験 受験ワークブック 2023 上・下	介護福祉士国家試験 受験対策研究会 編	中央法規出版	369.17

書名	編著者名	発行所	分類番号
介護福祉士 完全合格テキスト 2023 年版	国際医療福祉大学医療部 学芸医療部・医・外・歯・薬・看護・保健・福祉・栄養・作業療法・理学療法・言語聴覚・看護・保健・福祉・栄養・作業療法・理学療法・言語聴覚	翔永社	369.17
介護福祉士 完全合格 過去&模擬問題集 2023 年版	国際医療福祉大学医療部 学芸医療部・医・外・歯・薬・看護・保健・福祉・栄養・作業療法・理学療法・言語聴覚	翔永社	369.17
スピードチェック! 介護福祉士一問一答 問題集 23 年版	コンテックス 情報研究所 編著	成美堂出版	369.17
スライイわかる保育士採用専門 試験問題集<2023 年度版>	保育士採用試験 情報研究会 編著	TAC出版	376.14
スライイわかる保育士採用教養 試験問題集<2023 年度版>	保育士採用試験 情報研究会 編著	TAC出版	376.14
2023 年度版 兵庫県公立幼稚園教諭 採用試験対策シリーズ 神戸市の公立幼稚園教諭 (過去問集)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
2023 年度版 大阪府公立幼稚園教諭 採用試験対策シリーズ 大阪市の公立幼稚園教諭 (過去問集)	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
2023 年度版 兵庫県・兵庫県主要都市 の公務員試験対策シリーズ 神戸市・姫路 市・明石市の公立幼稚園教諭/高卒程度	協同教育研究会 編	協同出版	317.4
2023 年度版 兵庫県公立幼稚園教諭 ・保育士採用試験対策シリーズ 宝塚市・ 伊丹市・三田市・洲本市・明石市の公立 幼稚園教諭・保育士	協同教育研究会 編	協同出版	376.14
2023 年度版 兵庫県公立保育士採用 試験対策シリーズ 神戸市・西宮市・尼崎 市の公立保育士	協同教育研究会 編	協同出版	376.14

オンラインガイダンスシリーズ配信中

短大ホームページから
アクセスできます

図書館では「オンラインガイダンス動画」のシリーズを配信中です。

- シリーズ① 図書館の本の並び方 日本十進分類法 (NDC)
- シリーズ② OPAC の使い方 (蔵書検索システム)
- シリーズ③ 情報検索方法 (インターネット or 図書資料
どちらが有効? !)
- シリーズ④ 引用のルール (著作権を守るって何をするの?)

- ①短大図書館蔵書検索システム「Library News」の画面で、視聴
したいシリーズ動画のURL をクリック
- ②教務甲子園短期大学の「お知らせ」でパスワードをチェックして
入力
- ③好きなシリーズ動画を都合の良い時に視聴OK!

あとがき

今年度も残り少なくなりました。

皆さんは、この一年の間に、どのくらい図書館に足を運びましたか。また、
感銘を受けた本と出会うことができたでしょうか。本は自分の生き方にも
影響し、心の友ともなります。図書館は、皆さんがこの様な本に巡り合う
ことができるようサポートをしていきたいと思っています。そのためにも、
皆さんの「声」を聴かせてください。どんな些細なことでも図書館に向け
て言ってみてください。できるだけ皆さんの期待に添うことができるよう、
図書委員会は努力したいと思っています。 図書館長 八木 典子

編集発行 甲子園短期大学図書館

〒663 - 8107 西宮市瓦林町 4 - 25

TEL 0798 (65) 3300

FAX 0798 (67) 9101

